

事務事業名		県街路事業負担金		会計	一般会計	実施区分			
H28担当課等名		国県リニア事業課		事業種別	政策	開始	27	終了	
H28係等名		H28係等名 県事業係		H27係等名		県事業係			
基本計画上の位置づけ		政策	4	暮らしと生命を守る安全安心で快適なまちづくり					
		施策	44	交通機関と道路の充実					
目的	対象(誰・何を)	1 市民 2 負担金支出先:長野県			指標名及び単位		27年度数値		
	意図(どうい状態にするか)	負担金を支出することにより、県街路事業が進捗し、道路の有効活用が図られる			工事施工箇所数(箇所)		3		
	向上させたい上位施策の成果指標	市内の移動に不便を感じる市民の割合。			負担金支払団体数		1		
目標	種別	指標名及び単位			27年度計画	27年度実績	28年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)
	成果指標	負担金支払工事箇所数/負担金対象箇所数(%)			100	100	100	-	
	定性目標								
事業概要	長野県が施行する街路事業の地元負担金(事業費)×(事業ごとの地元負担割合)によって算出される負担金を県に支出する。								
27年度事業内容	事業内容				名称		活動指標		
	1 長野県が実施する街路事業の負担金 (1) (都)飯田中津川線 知久町 (2) (都)小沼飯田線 上郷 (3) (都)飯田中津川線 知久町～羽場				1 事業箇所数		1 3カ所		
事業コスト		26年度決算額	27年度予算額	27年度決算額	28年度予算額	特定財源内訳、補足			
事業費計(千円)①		3,167	4,855	4,855	29,800				
国庫支出金									
県支出金									
起債			0	0	23,800				
その他									
一般財源		3,167	4,855	4,855	6,000				
人件費計(千円)②		3,576		3,576					
正規職員所要時間		1,000		1,000					
臨時職員所要時間									
総事業費①+②		6,743	4,855	8,431	29,800				
事業内容・目標達成状況の振り返り	・事業主体である長野県に対し提言を行い事業の推進を求めており、事業費の一部を負担することにより事業が推進され目的・目標を達成している。								
改革改善の考え方	①問題点	長野県と地元並びに地権者との調整が重要である。							
	②改革提案	事業が促進するように、なお一層の調整を行う。							